

ACCESS 交通のご案内

TAXI 内田タクシー 0296-55-0122(真壁の町中にあります。)
岡田ハイヤー 0296-75-2009(岩瀬駅前にあります。)

電車・バスでお越しの方
For TRAIN, BUS

お車でお越しの方
For CAR



IBARAKI
PREFECTURE
SAKURAGAWA CITY

東京・宇都宮方面より (宇都宮線)

宇都宮線・小山駅→水戸線・岩瀬駅→桜川市バス→下宿下車

いわき方面より (常磐線)

常磐線・友部駅→水戸線・岩瀬駅→桜川市バス→下宿下車

東京方面より (常磐線)

つくばエクスプレス・つくば駅→つくばセンター発着バス3番乗り場
北部シャトルバス乗車→筑波山口→桜川市バス→下宿下車

※桜川市バスの情報はこちら→<http://www.kankou-sakuragawa.jp/>

東京方面 (三郷IC)

常磐自動車道・土浦北IC→国道125号線→県道14号線→県道41号線→真壁

宇都宮方面 (宇都宮上三川IC)

北関東自動車道・桜川筑西IC→国道50号線→県道41号線→真壁

いわき方面 (いわき中央IC)

常磐自動車道・友部IC→北関東自動車道・笠間西IC→国道50号線→県道41号線→真壁

タイムトラベルを肌で感じる。

桜川市観光協会

検索

真壁めぐり



GUIDE OF MAKABE.



KANTO REGION

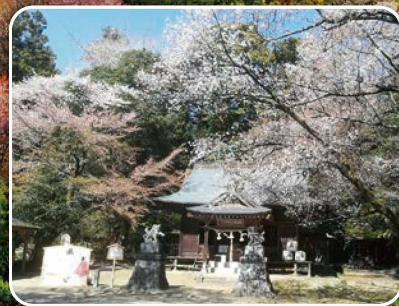
incl. Tokyo, Kanagawa, Saitama, Gunma, Tochigi, Ibaraki and Chiba prefectures

茨城県桜川市真壁町
MAKABE, SAKURAGAWA CITY



真壁ってどこ??

ヤマザクラ55万本の里 『桜川』



古来より山桜の里として親しまれてきた当地の桜は、平安時代の歌人紀貫之が歌に「常よりも 春辺になれば桜川 波の花こそ 間なく寄すらめ」と詠み、室町時代の世阿弥作「謡曲 桜川」の舞台にもなっています。貴重なヤマザクラが多数自生しており、例年、4月中旬から見頃を迎えると、パッチワークのような眺望を楽しむことができます。

春の桜川もオススメ。

さくらめぐり

別紙「さくらめぐり」を参照ください。



『重伝建』に選定された町並み。

(重要伝統的建造物群保存地区)

Ibaraki Prefecture, Sakuragawa City

MAKABE

茨城県桜川市『真壁町』。
『重伝建』に選定された町並み。
まずはその歴史に触れてみましょう。

登録文化財が102棟もあります。

真壁に来たら



歴史資料館



真壁伝承館
MAKABE DENSHOUKAN



紙本著色 伝真壁道無像(県指定文化財)
真壁城17代城主・真壁久幹(ひさもと)は、法名を道無(どうむ)といい、鬼道無と恐れられるほどの武術の達人であると共に、いち早く合戦に鉄砲を導入するなど智勇兼備の将としてその名をどろかせました。

真壁伝承館

- 毎週月曜(月曜が祝日の場合、翌日休) 年末年始(12/29~1/3)
- 歴史資料館9:00~16:30 入館無料
- 0296-23-8521 (町並み案内予約受付)
※1ヶ月前の第3火曜日までに要予約
- 茨城県桜川市真壁町真壁198
真壁 高上町駐車場より徒歩4分(290m)
- 普通65台

真壁の歴史や真壁城について学べる歴史資料館併設。歴史資料館では、桜川市全体の歴史から始まり、特徴ある中世から近現代の真壁地区の知られざる歴史を紹介した展示を見ることができます。時期に応じて企画展も行っています。真壁めぐりをするならここからスタートするのがオススメ!

真壁石の特徴 THE FEATURE OF THE MAKABE STONE

茨城県西部に位置する常陸三山(筑波山・加波山・足尾山)。その懐にはおよそ60万年前にできた花崗岩体が広がり、真壁石はここより産出される堅牢・美しい御影石です。日本随一の御影石産地として知られ、「こみかげ石」「常陸こみかげ石」とも呼ばれています。良質な御影石は、長い歴史に培われた伝統の技術と最先端の機器を融合し、さまざまな石造物に利用されています。
【代表作品:迎賓館赤坂離宮・皇居前広場楠木正成画像座・つくばセンタービルなど】

大倉産業株式会社 **マップ 広域**

石材センター
駐車場:普通30台、大型3台
定休日:土・日・祝
営業時間:8:00~17:00
電話番号:0296-54-1911
住所:桜川市真壁町山尾650

石材センターでは、真壁ストーンライト、ひめ灯籠など真壁石で作った様々な製品を展示販売しています。

寺西石材(株) **マップ 広域**

駐車場:普通5台、大型1台
定休日:土・日・祝(事前予約で対応可)
営業時間:8:00~17:00
電話番号:0296-55-2246
住所:桜川市真壁町東矢貝746
URL:https://makabeishi.com/

~石の街、真壁~石とのふれあいという非日常の世界。新しい出会いの始り~多喜石~

真壁の町並みの歴史 HISTORY OF MAKABE

真壁の町並みは、真壁氏が戦国末期に整備した城下町に起源を持ちます。関ヶ原の合戦後、この地を治めていた真壁氏は秋田に移動し、江戸初期の1606年に浅野長政が真壁に入りました。真壁の町割り、長政とその子・長重によって完成されたといわれています。いまから約400年前のことです。

江戸時代の真壁は、大坂や奈良、岡崎から木綿を仕入れて月12回の市を開き、会津や米沢など東北の商人を集める木綿流通の拠点として、さらに周辺地域の物産が集散する在郷町として繁栄しました。

明治時代に入ると製糸工場が建設されるとともに、新たな産業として石材業(真壁石)も興りました。その間、町割りはほとんど変わることはなく、江戸末期から昭和前期にかけて伝統的な造りの建築物が建てられ、バラエティに富んだ町並みが形成されました。

現在、真壁には102棟もの登録文化財が歴史ある町並みとともに息つき、2010年には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

重伝建とは? WHAT'S JU-DENKEN "IMPORTANT PRESERVATION DISTRICTS FOR GROUPS OF HISTORIC BUILDINGS"

伝統的な建築物だけでなく、門や石灯笼、樹木も含めて歴史的町並み景観がよく残っていて、非常に価値が高いと国に認められた「重要伝統的建造物群保存地区」の略称です。真壁地区の重伝建は、見世蔵や町屋、土蔵等の多種多様な建築物の他に江戸時代から変わらない町割り(道路の位置や幅)が大きな特徴です。

みどころ

旧真壁郵便局 (昭和2年)

時代を感じる町のシンボル。真壁に来たらここは見ておきたいオススメスポット。

五十銀行真壁支店として建設。戦後は中央吹き抜け部に床を張り、真壁郵便局として使用。木造にモルタル洗い出しで洋風に仕上げている。

営業時間:9:30~16:30
休館日:年末年始(12/29~1/3)
駐車場:無し
住所:桜川市真壁町真壁297
(真壁 高上町駐車場より徒歩2分(190m))



これが目印!

村井醸造



店舗・蔵(明治時代)・石蔵(大正期) 煙突(昭和初期)

北関東に最も早く江戸中期に進出した近江商人による酒蔵の建物群。通りの北側の石蔵は大谷石で、小屋組はキングポストラス。

定休日:基本無休
営業時間:8:00~17:00
電話番号:0296-55-0005
住所:桜川市真壁町真壁72
真壁 高上町駐車場より徒歩6分(450m)

各種試飲も行っています。お気に入りのお酒を見つけてみてはいかがでしょうか。お気軽にのりのお酒を見つ

川島書店



見世蔵(江戸末期)

生薬商の店舗として建設されたと伝える見世蔵で、かつて住居に接続していた奥の出入口には漆喰塗りの防火戸が残されている。

定休日:土曜(その他年末年始等)
営業時間:9:00~18:00
電話番号:0296-55-0041
住所:桜川市真壁町真壁335
真壁 高上町駐車場より徒歩3分(250m)

お土産に真壁のことを綴った本などいかがでしょうか。

伊勢屋旅館



主屋・土蔵(明治中期)

真壁で最も名の知られた料亭「勢州楼」から、現在の旅館業へと転換。西側の外壁のみ土蔵造とし、防火に配慮している。

定休日:不定休 駐車場:普通5台
食事提供時間:(昼)11:00~14:00
(夜)17:00~21:00
電話番号:050-3557-0193
住所:桜川市真壁町真壁193
団体食事:40名まで(お食事はすべて要予約)
宿泊:素泊まり5,000円~

女将が作る田舎料理は絶品。館内での食事の他にテイクアウトのお弁当も承っております(どちらにも要予約)。

「花の井」蔵元 西岡本店



店舗・蔵(明治初期)・米蔵(明治末期)

酒蔵の建物群で、店舗は現在も事務所として使用。直交する蔵(白米蔵)と米蔵(玄米蔵)は、展示場として活用している。

定休日:日・祝及び年末年始・お盆期間
駐車場:普通10台、大型2台
営業時間:8:00~17:00頃
(併設店舗10:00~16:00)
※4月~9月は土曜日に休業する場合がございます。
土・日・祝にご来店予定のお客様は、念のため電話等にてご確認いただけます。
電話番号:0296-55-1171
住所:桜川市真壁町田6-1

蔵元限定酒や甘酒をお土産にどうぞ。併設ギャラリーの見学もできます(大好評の酒蔵見学は要事前予約)。

西岡商店(西岡家住宅)



店舗・主屋・土蔵(明治中期)

通りから少し奥に入って門柱を設ける。酒造蔵として建設され、明治後期からは味噌、醤油の醸造と西岡本店の酒販に使われた。

定休日:不定休 駐車場:普通5台
営業時間:8:00~17:00
電話番号:0296-55-1163
住所:桜川市真壁町真壁56-1

人気の地酒3本セットは蔵元のお酒をすべて楽しむことができます。飲み比べてみては。

鈴木醸造



主屋(嘉永7年(1854)) 長屋門(明治初期)

入母屋造の玄関を張り出した主屋に、出桁造の目立つ長屋門が、上層農家の格式を伝える。醤油醸造業は大正14年に開始された。

定休日:日曜 駐車場:普通3台
営業時間:9:00~17:00
電話番号:0296-55-1161
住所:桜川市真壁町古城191
真壁 高上町駐車場より徒歩11分(900m)

高たんばく質小麦エメシホウを杉桶でじっくり寝かせたうまみの高い丸大豆醤油は至高の一品。

小田部鋳造



主屋(江戸末期)・北土蔵(明治前期)・門(明治後期)

梵鐘も製造する鋳物師の建物群。主屋は農家型の造りで、広い土間を配置する。南土蔵は真壁では類例のない置き屋根の形式を持つ。

定休日:土・日・祝 駐車場:普通3台
営業時間:10:00~16:00
電話番号:0296-55-0066
住所:桜川市真壁町田45

お土産に梵鐘型風鈴が人気です。風鈴をお求めの方はお電話ください。

藤屋履物店(三輪家住宅)



見世蔵・主屋(大正初期)

見世蔵の奥に主屋が接続する。1階の軒は木部を出す、2階は出桁造に軒蛇腹、箱棟と影盛、江戸東京の見世蔵を踏襲。

定休日:不定休 駐車場:普通5台
営業時間:9:00~18:00
電話番号:0296-55-1040
住所:桜川市真壁町真壁29
真壁 高上町駐車場より徒歩1分(110m)

草履・雪駄・下駄等販売。老舗履物専門店があなたの足の小粋を演出いたします。

文化財

文化財

文化財

文化財

実際に町並みを歩いて見てみましょう。
タイムトラベルした様な不思議な感覚を肌で感じてください。

- 重要伝統的建造物群保存地区
- 観光パンフレットあり
- トイレ
- 駐車場
- バス停
- 石製品
- 主な文化財
- 寺社仏閣
- お食事
- 食べ歩き
- お菓子
- おみやげ
- ご宿泊
- 楽しむ
- みどころ

MAP



サイクリングロード (つくば霞ヶ浦りんりんロード)
桜川市の岩瀬から土浦市内を經由して霞ヶ浦を周遊し、潮来駅までも結ぶ総延長180kmのサイクリングコースです。桜川市のコースは、雨引山や加波山、筑波山などの山々を眺めながら走ることができ、古い町並みの散策も楽しめることもあり人気です。



広域マップ

観光名所

<p>五所駒瀧神社</p> <p>社伝によれば、平安時代末期に鹿島神宮の御祭神、武甕槌命(タケミカヅチノミコト)の分霊を祀り、真壁氏の氏神として創建されたと言われる。真壁祇園祭は文化庁より、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択された、400年の歴史ある祭り。真壁祇園祭:7月23日~26日、かっただて祭:8月31日</p> <p>駐車場: 普通 35 台 電話番号: 0296-55-1487 住所: 桜川市真壁町山尾 499</p>	<p>椎尾山 薬王院</p> <p>筑波山中腹にある静かなお寺の薬王院は1200年の歴史があり、県指定文化財天然記念物であるスダジイ(椎の木)の巨木群生地でもある。境内には名大工榊井一門の手による三重塔(県指定文化財)や、仁王門(市指定文化財)などが建造され、古来より病気平癒の霊場として知られている。</p> <p>駐車場: 普通 25 台 時間: 9:00 ~ 16:00 電話番号: 0296-55-4319 住所: 桜川市真壁町椎尾 3196</p>	<p>酒寄みかん</p> <p>冬季でも比較的温暖的な筑波山斜面の気候を利用して、10月下旬から12月上旬にかけて8軒のみかん園がオープンします。コクのある甘酸っぱい味が好評です。</p> <p>詳しくは桜川市観光協会公式HPをご覧ください。 http://www.kankou-sakuragawa.jp/</p>
--	--	--

真壁 高上町駐車場

タカジョウマチ
連絡先: 桜川市都市整備課 TEL: 0296-58-5111 (内線 1168)

バスの利用は事前予約が必要です。

※バスの出入口は北側のみです。傾斜がありますので十分ご注意ください。

駐車場: 普通 65 台、大型 4 台
電話番号: バスの駐車事前予約: 桜川市都市整備課 TEL 0296-58-5111 (内線 1168)
住所: 茨城県桜川市真壁町真壁 279-1
駐車場料金無料(真壁のひなまつり)と真壁祇園祭開催中は有料

